

静かなる一頁 (1993)

WHISPERING PAGES

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 ロシア／ドイツ

色彩 B&W/C

時間 77分

初公開日 1994/10/08

公開情報 イメージフォーラム

【解説】

ドストエフスキーの『罪と罰』を始めとする19世紀ロシア文学の精神世界を、作者ソクーロフが感じるままに銀幕の上に表現した、異次元にさ迷う感覚を観る者にもたらず映画。まだサイレントの態度で撮られていた初期のトーキーの過剰な実験性を思わせつつ、確実に最もモダンな文体を持って、老婆を殺した孤独な青年と娼婦に身をやつしながら魂の純潔を誇る少女との出会いを、濃霧に包まれた世紀末の都市風景の中に描いている。水上都市のアーチ状の街路。人々はその上の高窓から嬌声をあげて飛び降りる。巨大な恐竜像と戯れる青年は、神を信じ救いを求めるべきーという少女の言葉に耳を傾けず、ただその下で胎児のように身を屈め込む。静止画で現れる廃墟を夢みて……。病的な美しさに気が変になりそうな、文学を模倣するのではなく、そこから喚起されるイメージ自体になろうとする超越的な映画だ。

【クレジット】

監督 アレクサンドル・ニコラエヴィッチ・ソクーロフ Aleksandr Nikolayevich Sokurov

製作 タマーラ・モギリニコヴァ

脚本 アレクサンドル・ニコラエヴィッチ・ソクーロフ Aleksandr Nikolayevich Sokurov

撮影 アレクサンドル・ブーロフ Aleksandr Burov

出演 アレクサンドル・チェレドニク Aleksandr Cherednik

エリザヴェータ・コロリョーヴァ